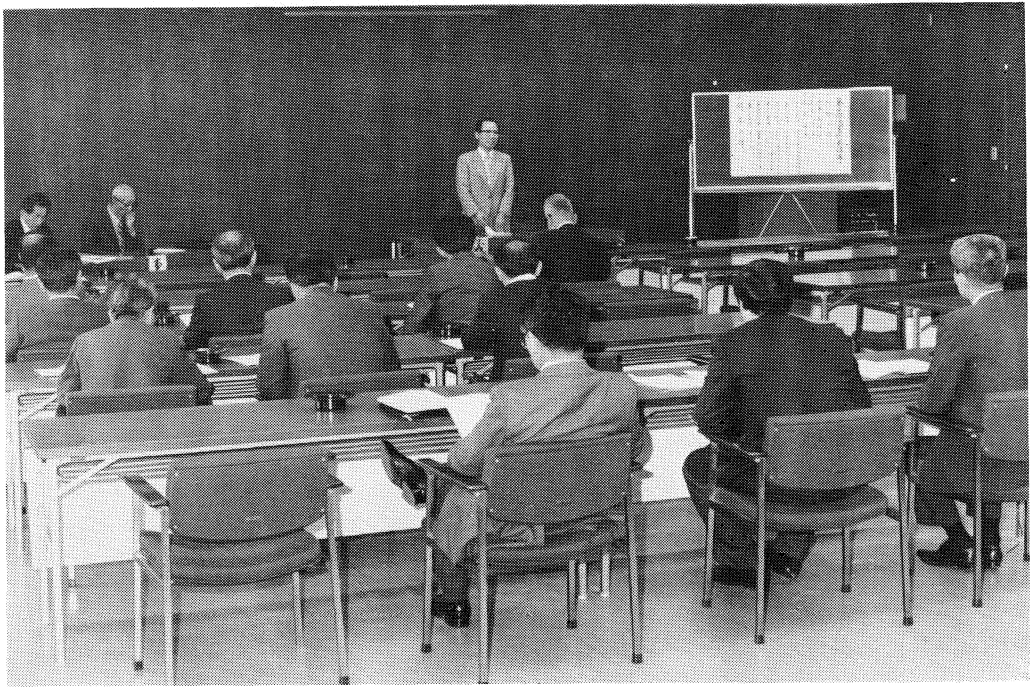


岐阜県の プラスチック

53年度通常総会特集号

第25号



3 理事を補欠選挙

産業会館で総会を開く

岐阜県プラスチック工業組合は5月12日、岐阜市六条南の岐阜産業会館で「第10回通常総会」(写真)と「岐阜県プラスチックデザイン協会第16回通常総会」を開いた。議題は工

組が①52年度事業報告②同決算報告③53年度事業計画④同収支予算⑤定款の一部改正—など。デザイン協会は①52年度の事業報告と決算報告②53年度事業計画と収支予算—などで、いずれも万場一致で原案どおり決定した。

なお、工組の役員補選では吉田博司氏(美濃化学工業)日比正隆氏(大垣プラスチック工業)篠田哲氏(技研ポリマー)の3人が選ばれた。

苦境時こそ組合の力で

不況の中で開かれた53年度総会

理事長が全組合員に呼びかける

当工業組合の53年度通常総会は、田中弘一副理事長の開会あいさつで始まり、最初に大松幸栄理事長がプラスチック業界が当面する問題点について話をした。

このなかで大松理事長は『プラスチック原料業界は、原料の生産設備100に対し、需要は輸出を含めて50%以下といわれる。このため生産調整を行い、やっと生きている

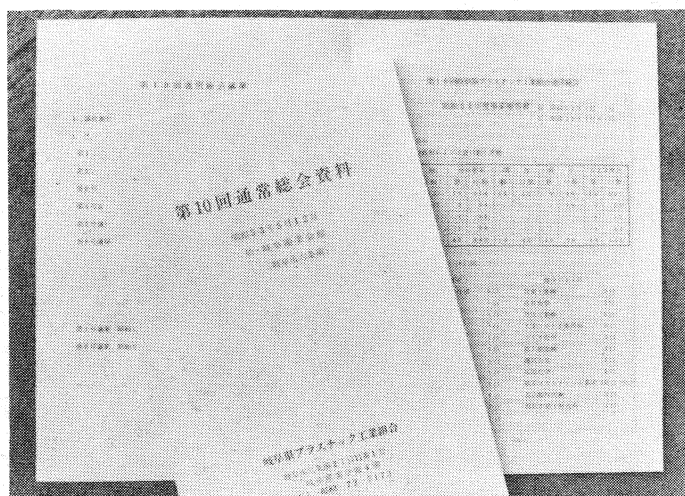
実情です。したがって原料はコスト高となり、原料価格はドル安、円高にかかわらず高騰したままである。

一方、プラスチック加工業界はというと、発泡スチレン成形など一部業種を除いて稼働率は悪く、平均30%減、業種によっては50%という。

こんな業況の中で、原因は需要低滞と設備過剰の一語に尽きと思う。その解決には業界の組織化による活動と個々の企業による技術革新、新製品開発、新市場開拓などと取り組むほかに道はない』と組合員に呼びかけた。

『メリットのある組合事業を』

議案審議は大松理事長を議長に選んで行い、52年度の事業報告、収支予算、53年度の事



業計画と予算を原案どおり承認した。審議過程の中で会員から「組合経費の損失金処理について」「組合としてメリットのある共同事業を実施せよ」「会員脱退者がめだったが、新規会員獲得について対策を練れ」などの意見が出され、それぞれ理事側から説明があった。

新理事に吉田、日比、篠田各氏

定款の一部改正は理事10人、監事2人に減員するもので、承認のあと新理事（任期1年）に吉田博司、日比正隆、篠田哲の3氏を補充選挙した。

また、現役員陣の中から退会者が出たため、現役員は理事長大松幸栄、副理事長大野繁俊、田中弘一、武藤昭三、理事に納土栄一郎、奥村勝、真鍋義雄の各氏、監事は杉山日出雄、林光

夫の各氏となった。

53年度事業計画は①県ならびに県工業技術センター等の関係機関と協力のうえ、講習会、研究会、説明会、展示会、見学会を実施する②プラスチック成形作業の技術検定試験を県技能検定協会との委託契約により実施する③県中小企業総合指導室が実施する経営指標作成に協力する④会報「岐阜県のプラスチック」を発刊し、緊急を要する場合は号外を発行する⑤県、政府系金融機関への借入れあっせん、民間金融機関

から資金導入し組合融資（手形割引を含む）を行う⑥ディーラーと提携し組合員および組合員の従業員が有利、簡単に自動車が購入できるよう車両購入事業を行う⑦労働保険の事務委託、家庭用品品質表示登録番号申請の代行、その他の代行事務を行う一などが主な内容である。

このあと「第16回岐阜県プラスチックデザイン協会通常総会」も開かれ、事業報告、決算報告と53年度事業計画、収支予算を可決した。

組合で自動車ローンを開始

当工業組合は県内自動車ディーラーと提携、近く「県プラ自動車ローン」を開始する。組合員および組合員の従業員が有利、簡単に自動車が購入できる融資制度で、提携ディーラーはすでに岐阜三菱自動車販売（ギャラン、ランサー、トラックなど）岐阜ホンダモーター販売（アコード、シビックなど）が決定し、現在、トヨタ、日産系のディーラーとも交渉を進めており、近く決定する。

利点は①手数料（金利）が非常に安く、組合への電話だけで面倒な手続きはいらない②割賦金額は40万円以上で、台数、金額に制限がない③割賦回数は12回と24回の均等払いで、ボーナス月を考慮した支払い方法もある一など。

百万円の車なら10万円のお得

組合の担当者は新事業開始にあたって「例えば100万円の車を2年月賦にすると、手数料を21万8,433円支払うことになる。そこで県プラ自動車ローンを適用すると手数料は11万9,600円で済み、組合員またはその従業員は10万円も出費が少なくて済む。こんど車を買う時はぜひ組合へ連絡下さい」と話している

車種	車価	返済額
	74,800円	1,000,000円
	119,600円	1,500,000円
	159,200円	2,000,000円
	198,800円	2,500,000円

のでよろしく。

近くトヨタ、日産系とも契約

取扱い車種は工業組合と契約しているディーラーの乗用車、ライトバン、トラックなどで、近くトヨタ、日産系ディーラーとの契約交渉がまとまるので、利用者の希望する車種はほぼローンの対象となる。（写真はローンの案内書）

ことしの中小企業向け融資 融資ワクを大幅に拡大

資金名	融 資 条 件				取扱金融機関
	限 度 額	年利(%)	期 間	信用保証(年)	
中小企業経営安定資金	経営安定 中小企業者2千万円以内 組合原則として5千万円以内	7.0 (付保の場合 は6.8)	設備7年以内 運転5年以内	必要により 1.00%	商工中金、十六、大垣共立、岐阜相互、富山相互、県内各信用金庫(以下「信用金庫」という)医師信用組合を除く県内各信用組合(以下「信用組合」という)
	関連倒産防止 中小企業者1千万円以内の債権相当額 組合5千万円以内の債権相当額	7.0 (付保の場合 は6.8)	5年以内	必要により 0.67%	
	下請企業振興 親事業者1千万円以内 下請業者、中小企業者5百万円以内 組合1千万円以内	7.0 (付保の場合 は6.8)	設備7年以内 運転5年以内	必要により 1.00%	
	事業転換 1千万円以内	7.0 (付保の場合 は6.8)	設備7年以内 運転5年以内	必要により 0.95%	
	技術開発促進 1千万円以内	6.6 (付保の場合 は6.4)	設備7年以内 運転5年以内	必要により 1.00%	
中小企業短期運転資金	中小企業者1千5百万円以内 組合3千万円以内	6.6 (付保の場合 は6.4)	6カ月以内	必要により 0.94%	東海、北陸、十六、大垣共立、岐阜相互、信用金庫、信用組合
無担保無保証人制小口資金	2百50万円以内	6.5	設備5年以内 運転3年以内	要付保 0.65%	十六、大垣共立、岐阜相互、信用金庫、信用組合
中小企業季節資金	夏季 年末 中小企業者5百万円以内 組合原則として3千万円以内	6.9 (付保の場合 は6.7)	5カ月以内	必要により 1.00% (保証協会の 季節資金取扱 期間中は0.87%)	商工中金、十六、大垣共立、岐阜相互、信用金庫、信用組合
同和地区小規模事業資金	通常 小規模事業者5百万円以内(ただし運転資金の場合は2百50万円以内) 組合1千5百万円以内	7.0	設備5年以内 運転3年以内	要付保 1.00%	大垣共立、岐阜相互、大垣信用金庫
	短期 2百50万円以内	7.0	5カ月以内		
輸出関連中小企業緊急対策資金	中小企業者1千5百万円以内 組合原則として5千万円以内	5.5	3年以内	必要により 0.70%	商工中金、十六、大垣共立、岐阜相互、信用金庫、信用組合

53年度の中小企業向け金融の要綱が決定した。詳しいことは県庁の商工課、企業振興課、各県事務所商工労働課または係、各商工会議所、商工会、県信用保証協会、取扱金融機関へ問合わせして下さい。今年度の特色は、利用の多い経営安定資金と無担保無保証人制小口資金を中心に、融資ワクを前年度より3.5%拡大し、資金(総額177

億円)利用の拡大をはかっている。また、貸付限度額を引き上げるとともに、利用者の金利負担を軽減するため、貸付利率を0.2%引き下げている。輸出関連緊急対策等資金は利率が年5%、取扱期間は9月末までとなった。

営安定資金と無担保無保証人制小口資金を中心に、融資ワクを前年度より3.5%拡大し、資金(総額177

制度名と融資対象	貸 付 条 件				受付窓口	
	使 途	限 度 額	年 利	期 間		
設備近代化資金 中小企業者 (業種、設備指定)	設備	対象設備の50%以内で1千2百万円以内	無利子	一般5年 公審12年	無	県事務所商工労働課(係)
設備貸与制度 小規模企業者 (業種、設備指定)	設備	1千2百万円以内	貸与損料 5%	一般4年6カ月 公審11年6カ月	無	県中小企業振興公社、県事務所商工労働課(係)
原単独設備貸与制度 中小企業者	設備	6百万円以内	貸与損料 6.5%	一般4年6カ月	無	県中小企業振興公社、県事務所商工労働課(係)

◎P B T 樹脂、一気に本格生産◎

東レ、帝人、三菱レイヨン、ポリプラスチック社は「第4の工業用樹脂」といわれるポリブチレンテレフタレート（P B T）樹脂の本格生産に入る。これは米国セラニーズ社のP B T樹脂配合技術に関する日本特許を4社が買い取ったことにより、加工品のほか原料樹脂の輸出もできるようになったため、各社ともテスト生産から一気に本格生産へ切り替えるもので、需要開発、販売競争が激しくなりそう。

工業用樹脂は、現在、ナイロン、ポリアセタール、ポリカーボネートの3種類あるが、P B T樹脂は他の樹脂に比べ熱に強いうえ、簡単に加工することができ、しかも加工後の寸法安定性にすぐれている。

◎射出成形でS R タイヤを製造◎

西独のフェニックス・グミウエルケ社はポリウレタン製の射出成形タイヤを開発、画期的な新タイヤ製造技術の実用化に新局面を開いた。射出成形で製作されたスチール・ラジアル広幅タイヤを発表したワインリッヒ社長によると「テストスタンドを使って長時間にわたって行われた高荷重テストをパスしている」という。

これまでスチール・ラジアル・タイヤを製造する場合、時間がかかり、コストもかさんでいたが、射出成形の可能な合成ゴムの利用により生産の自動化を大幅に進めることができる。しかし、また改良の余地があり、本格的な生産を行える段階に達するまでに約2年間が必要といわれる。

◎52年のFRP生産、回復基調◎

強化プラスチック技術協会がまとめた52年ガラス繊維強化プラスチック（FRP）の生産

量は、17万5,690トンにのぼった。これにFRTP（ガラス繊維を強化材とし熱可塑性樹脂を使ったFRP）を加えると19万5,000トンになり、史上2番目の生産量となった。

用途別生産量は「住宅機材」が6万9,310トンと依然として多く全体の40%を占める。次いで「舟艇・船舶」4万1,080トン「タンク・容器」1万7,270トンとなっている。

◎金型の温度調節装置を新発売◎

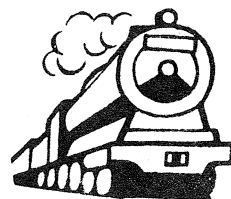
このほど工業技術センターで技術講習会が開かれ「サーモパイプ・システム」が紹介されました。金型温度のコントロールシステムのこと、利用した場合のメリットは数々あります。製造は鈴木金属工業、発売は萬座塗料ですが、資料のほしい方は当工組事務局まで。

旅の記念に切符を持ち帰る法 雑学事典

旅の記念に使った切符を持ち帰り、アルバムに貼っておきたいときは、どうすればよいか。国鉄の規則では、使用済みの切符は全部回収するタテマエだが、こうした声にこたえてイキなはからいをしてくれる駅が多い。

下車駅の改札口近くに精算窓口があったら「この切符、記念に欲しいのですが」と頼んでみよう。たいてい「無効」のハンコを押してくれるから、改札口の係員にハンコの部分を見せ「お願いします」といえばよい。手慣れた観光地の駅などでは切符を汚さないように裏面の隅に押してくれたり「ご乗車記念」のスタンプを押してくれる駅もある。

なかには「ダメです」の一点張りの駅もあるので、一駅先まで買い、途中下車するのがよい方法です。



しんぶん めいしよん

6月から県内5会場で開く

〈職業訓練指導員の講習会〉 職業訓練指導員に必要な指導方法を研修するもので、県内5会場で開かれます。この資格を取得されると、当該職種の1、2級および技能検定を受験する場合は、学科試験の全部が免除されます。

会場と期日(土、日曜を除く)は県工芸試験場が6月21日～28日、大垣市青年の家7月12日～20日、県人材開発センター8月30日～9月6日、同54年1月8日～18日、県陶磁器試験場1月31日～2月7日。定員は30人で、詳細は当工組が県職業訓練課まで。

6月25日に美濃加茂市で

〈下請出張相談の開催〉 県中小企業振興公社は6月25日午前10時から午後3時まで、美濃加茂市商工会で「下請出張相談」を開催します。登録、受注・発注の申込み、取引の苦情や紛争、経営・技術・設備の改善、融資など下請事業についてお気軽に利用下さい。

なお、同公社がまとめた1～3月の下請あ

せん状況によると、プラスチックあっせん件数は7件、成立件数は3件、成約額は1,430万円でした。

申出票に記入し県商工課へ

〈中小企業金融の苦情受け〉 不況の長期化とともに金融にまつわるトラブルが増えています。中小企業金融の問題でお困りの方は、最寄りの市町村、商工会、商工会議所に備え付けの「苦情申出票」に必要な事項を記入して、県庁商工課へ相談して下さい。郵送でも相談に乗ってくれます。

未登録の方は審査を受けて

〈銃砲刀剣類の審査〉 岐阜県は53年度前期の未登録銃砲刀剣類審査会を行います。未登録のものをお持ちの方は、審査を受けて下さい。

審査会は6月6日恵那市中央公民館、6月20日美濃加茂教育事務所、6月27日県庁大会議室で、未登録の刀剣類のほか刀剣類発見届出済証と印鑑を持参すること。

アユつりのシーズン到来す

〈アユの遊漁料〉 年つり券は1,500円～7,000円、日づり券で200円～2,000円で漁業組合によって違います。

出光

の石油化学製品

◎取扱品目

ポリスチレン

高压ポリエチレン

中低压ポリエチレン

ポリプロピレン

ABS樹脂

不飽和ポリエステル

カルブ®

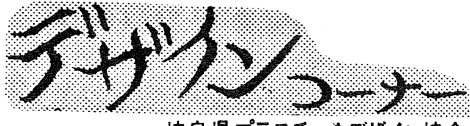
ポリカーボネート



出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111

名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名興ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611



岐阜県プラスチックデザイン協会

東南アジアのデザイン事情

多くの国々において、インダストリアル・デザインは国を富ませる方策であるばかりでなく、人々の生活の質を向上させる手段として、国策にとり入れ、優れたデザイン活動を行なっている。

特に最近の国内市場には、発展途上国の製品が先進国の製品の中にまじり、区別のつきにくい状態となっているのに驚かされる。

そこで、発展途上国のデザイン事情について、少し調べてみると、

韓国 1960年代の初め、デザイン運動は「技能の輸出」を目的とされて以来、非常に活動的になったと言われる。そして韓国デザインセンターを基礎として、商工省の年次展からはすぐれた電気製品・自動車などがデザインの将来を明るくしている。

台湾 初めてIDが紹介されたのは1961年で、それ以来、西独や日本からも多くの人々がその講師として招へいされている。そしてメタル産業は急速に発展し、国際市場において徐々にその成果をみせているという。

香港 1968年に香港インダストリアル・デザイン評議会が設立され、いつまでも海外バイヤーからの製造注文だけに依存してられないことを認識し、国際市場に適用する独自のデザイン開発を行っている。

電気・電子分野におけるデザインにはかなりのモノがみられ、それらから想定されるプラスチック部門のデザイン水準は高いものと思われる。

フィリピン 1973年、大統領の布告のもとにデザインセンターが創立され、各分野の専門家をスタッフとして総合的な製品開発を進め、無料サービスの形で製造業者に製品評価・製品デザイン・改造等を援助している。

そして工業製品に力を入れると同時に、伝統工芸にも力を入れ、予想される将来の危機にも対応できるようにされている。

以上、東南アジアにおけるデザインの状況であるが、どの国にも共通していることは、歴史こそ短かいが、工業製品の品質管理やテクノロジー、マーケティング問題と並ぶ4大要素の一つとして、その振興に力を入れていることであり、それも急速に成長しつつあることである。

そして現在、国際市場において日本と並ぶ重要な輸出業者の立場をとっている以上、デザインは日本にとって増々きびしい問題となってくるのではないかと思われる。

TOSHIBA 東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号
化工機課 TEL <052> 561-8341

場長就任にあたって

北村 敏雄



昭和49年より工業技術センターを離れて紙業試験場、繊維試験場を経て、このたびの人事異動により工業技術センター場長を命ぜられ、また、古巣へ戻ってプラスチック業界の振興のための仕事をする事になりました。皆様方の業界も大へん厳しい経済環境の中で、それぞれ企業努力によって健全な経営をされておられることと思います。今後もしばらくの間は続くであろう低成長時代に生き残るためには、企業の体質改善とともに技術優先の知識経営でなかろうかと思えます。

こうした業界の技術振興の一環を担当する試験研究機関としての役割と使命は、ますます増大し、その責務は重大であると痛感しております。今後も皆様方のご期待に沿うべく一層の努力をしまいたいと存じますので、よろしくご指導、ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

戦後、日本の産業の復興期から30余年にわたる試験研究の仕事を通じて日頃考えてきた技術開発、新製品開発についての展開方向の一端を述べたいと思えます。

1950年から1960年代にかけて日本の産業技術はすばらしい進展を遂げ、いまや欧米に肩を並べるまでにいたり、鉄鋼、自動車、テレビ、カメラにいたっては、世界に冠たる躍進を続ける現状であります。その技術発展の過程

を分析すると、欧米先進国の革新技術の導入に依存して発展し、戦後、一貫して高度成長を続けてきたものであり、生産指向型技術の展開によって規模拡大とコストダウン、あるいは部分的改良による品質向上など、日本の得意とする手法によって欧米に追いつき、追い越してきたのです。

しかし、石油ショックを契機として高度成長から低成長時代への移行という近時経験したことのない転換期にきたわけであります。すなわち生産指向型技術から知識集約型技術へのシフトであります。また、欧米先進国における革新的技術の停滞は、わが国としては目標を失ない、今後どのような技術開発をしていくべきか模索の時代となり、大きな課題となっています。

このような発展の経緯を見ると、私ども技術者として考えざるを得ないと思えます。あるスポーツ関係者の話によると、ウルトラCをあみだすには2年の歳月を要するが、これを見た女の子はわずか1日でまねをしてしまうそうです。

技術もまた同様で、創造は困難であり、ものまねは極めてやさしいのです。このようなことを考えると、まねをする革新的技術の停滞の中で、この低成長時代に対応する課題としては、独創性技術への移行で、多種多様にして複雑化の進行する技術に対応するためには、複数の機関、専門家、また業界との有機的連携活動の推進であり、各専門分野の境界領域の技術、複合技術、組合せ技術の開発でありましょう。

工業技術センターにおいても、このような意味で技術振興部を中心に県内7つの各研究機関の機能を総合化、システム化、効率化を図り、時代の要請に答えるための試験場づくりに専念したいと存じます。(岐阜県工業技術センター場長)

関東に新営業所を設ける

大垣プラスチック工業



日比正隆社長 組合員の工場訪問は、この通常総会で新理事に選ばれた日比正隆さんが経営する大垣プラスチック工業（従業員32人、資本金600万円）を訪ねた。工場は岐大バイパスから北へ約1キロ入った大垣市大島町2丁目の田園地帯。その一角、約3,300平方メートルの用地に成形工場、仕上工場、製品倉庫、金型工場の棟々（計約2,800平方メートル）が立ち並ぶ。

同社は樹脂成形部門と金型加工から発展した精工技術部門からなる。樹脂部門は射出成形機10台（50～16オンス）を抱え、業務用の食器類と漆器類を専門に製造販売している。

商談中のヒントで食器を生産

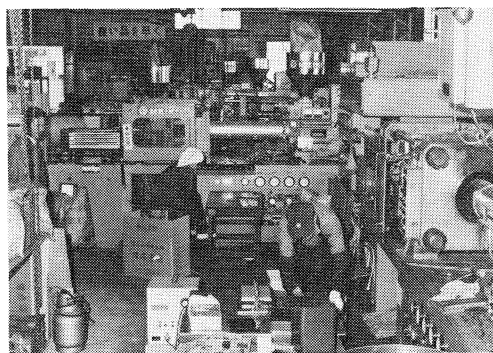
沿革は明治18年、先々代が花ゴザなどの敷物を加工販売する日比商店を開業したのが始まり。いらい大正、昭和と続いたが、二次大戦後、時代の変遷から、現在の企業形態へ変わった。プラスチックとの出会いは昭和29年、高周波加工によるビニール製品（雨具など）を製造販売したのがきっかけ。そして樹脂製の食器を手がけたのは、高周波加工から成形加工へ主力を移した昭和38年。日比さんが北海道の御問屋で商談中に得たヒントから始まったという。

それから16年、食器から漆器にいたるあら

ゆるものを樹脂化してきた。この間、手がけた金型は380個にもものぼったという。一方の精工部門は、この金型生産に端を発したもので、いまでは独自の技術で自動機や各種専用機、治工具などを幅広く生産、定評を得ている。

自分で値段つけ、自分で売る

いま全国にある樹脂製食器の専業メーカーは5社だが、同社はキャリアがものをいい、東海から関西にかけてのマーケットをほぼ確保している。独特の技術とデザイン、それに安全性が認められたからで、日比さんは「名古屋営業所について、この春、関東に蕨営業所を設けたが、これを拠点に関東、東北のユーザー獲得に全力投球する計画」という。



食器づくり16年をふり返えて日比さんは「製造するばかりでなく、直販部門をもちユーザーの声を聞きながら数々の製品をつくったのがよかった」という。このことは「自分でつくった商品に自分で値段をつけ、自分で売る」ことにもなり、これが付加価値を高め、利益につながったと話している。（写真は大垣プラスチック工業の射出成形工場）



□射出成形機貸与さる□
新潟鉄工から「岐阜県のプラスチック業界発展の一助に」と、射出成形機が貸与され、このほど県の工業技術センター高分子加工実験室に設置されました。詳細は次号で紹介しますが、タイプは最新型の「SN75A」です。

型締方式はダブルトルグで、型締力は75トン、最小型厚170ミリ、最大型厚300ミリ。とくに射出速度、射出圧力共に3段階のプログラム制御ができるNコントロール装置が付いています。見学して下さい。

□新年度の事業者台帳の作成について□

前号の事務局だよりでお知らせしましたように、当組合は昭和53年度の組合員名簿作成と新しい組合づくりの資料とするため、事業者台帳作成調査を進めています。組合員各社へは調査書を郵送しましたが、調査項目にしたがって記入、早急にご返送下さい。

□円相場高騰に関する融資について□

商工中金は円相場高騰と関連して緊急融資制度を6月30日まで取扱っています。融資を受けるには国の指定業種か産地に属する中小企業者で、県または市町村の認定書を受けねばなり

ませんので、該当すると思われる方は、まず県市町村へおたずね下さい。また、当組合では総会資料とともに発送しましたので、あらかじめ一読下さい。

なお、中小企業設備近代化資金を借りている方で、円相場高騰関連中小企業対策臨時措置法の認定を受けた企業は、今年度の償還が猶予されます。詳細は県事務所商工労働課(係)か県企業振興課へ。

□会報の原稿募集について□ 会報を充実させるために、組合の皆様から「ずいひつ」「工場訪問」そのほか紹介記事を掲載します。希望される方は電話下さい。

岐阜県のプラスチック
1978 25号

昭和53年6月5日印刷

昭和53年6月6日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1号
(岐阜産業会館内)

電話(0582) 72-7173

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松 幸栄

編集 岐阜市大黒町3丁目5番地

電話(0582) 47-7231

中部パブリシティセンター

三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂

NOVAMID
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂

NOVAREX[®]
ノバレックス

PBT樹脂

NOVADUR
ノバドール

中低圧ポリエチレン

ポリエチレン **NOVATEC**

高圧ポリエチレン

NOVATEC-L



三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル
電話 03(283)6111(大代表) (千100)

広報紙「岐阜県のプラスチック」広告掲載協賛のお願い

拝啓 貴社益々で隆盛のこととお慶び申し上げます。また、平素から岐阜県のプラスチック業界につきまして、格別のお引立てを賜わり厚く御礼申し上げます。

当組合も皆様のあたたかいご後援のもと堅実に伸展の道を歩んでおります。そのうえ1昨年5月組合設立8周年記念行事の一環として標記広報紙を発行していらい絶大なるご協賛をいただきまして誠に有難うございました。お蔭で今月をもちまして、第3巻5号を刊行するに至りました。つきましては、誠に恐縮に存じますが、昭和53年度上半期分(53年5月から54年4月まで)の広告掲載の継続をお願いいたしたいと存じますが、ご承諾下さいますよう、伏してお願い申し上げます。

記

- | | |
|--------|----------------------|
| 1 体 裁 | 岐阜県プラスチック工業組合広報紙 B5版 |
| 2 発行日 | 隔月6日発行 |
| 3 ご契約 | 6カ月契約 5万円 |
| 4 スペース | 半ページ(但し、記事下広告は¼ページ) |

追伸 広報紙の内容は業界ニュース、技術情報、組合員各社の企業ニュース、新製品紹介、組合員各位の情報等ありますが、記事、編集等についてお気付の点がありましたらご教示、ご指導下さい。なお、ニュース、技術情報、新製品紹介等ご寄稿下さいましたら、掲載させていただきます。また広告原稿の変更がありましたら早めにご連絡下さい。

昭和53年6月 岐阜県プラスチック工業組合理事長 大松幸栄

天然ガスだから……挑戦できるのです。

省資源が叫ばれて以来、無公害であるとともに、その豊富さから石油にかわって大きな注目を集めている資源「天然ガス」。

この天然ガスを原料に、生産量では世界の五指に数えられるモノマーから、ポリマーまでのメタクリル一貫生産メーカーとして、果敢な挑戦を続ける協和ガス化学工業。皆さまのニーズに合せた高品質素材づくりは、この豊富な資源のなせる技でもあるのです。

メタクリル樹脂・注型板

パラグラス®

メタクリル樹脂・押出板

コモグラス

メタクリル樹脂・成型材料

パラペット®



協和ガス化学工業株式会社

本社/〒103 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビル ☎(03)271-3001

大阪事務所 名古屋営業所 福岡営業所 仙台営業所
☎(06)345-3901 ☎(052)951-6396 ☎(092)711-1530 ☎(0222)66-1525

染料 }
工業薬品 } 販売
合成樹脂 }

山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号
TEL (03) 256-7861(代)
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

JSR NF94
JSR NC100

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL(03)541-4111・名古屋支店/TEL(052)571-1231



活きてる素材。
三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

アクリライト®

メタクリル樹脂／射出成形材料

アクリペット®

ABS樹脂

ダイヤペット® ABS



三菱レイヨン

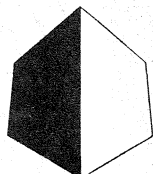
東京(272)4321／大阪(202)2241／名古屋(561)6711

信越P.V.C.

塩ビは信越……と評価されている理由

●信越化学は系列の日信化学と合わせ、
量・質ともにトップメーカーです。
原料から一貫生産を行ない、
常に新タイプの開発にとりこんでいます。
応用面の研究も充実しています。

●グループの一翼である信越ポリマーを通じて
需要家のニーズを品質に生かします。
●工場の1つに、130M²の大型重合器を備え
コンピューター操作による最新鋭工場を有し
ています。



Shinetsu

信越化学

本 社 東京都千代田区大手町2-6-1 電話(03)242-1211(大代表)
名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)
電話代表 581-6511

日精はお応えします。

コストダウン・品質の向上・省資源の成形に…

コストダウン・品質の向上・省資源がますます要求される今日。より高度な技術力、柔軟な開発姿勢で対処していかなければなりません。日精は豊かな技術力と実績とによって、モルダのあらゆるご要望にお応えしています。付加価値の高い成形は、日精の成形機こそが、お役に立つことをお約束します。

NISSEI
日精

1歩進んだ射出成形機をおとどける
日精樹脂工業株式会社

本社・工場 長野県坂城町 ☎(02688)2-3000(大代)〒389-06 名古屋営業所 ☎(052)732-0261(代)
岐阜出張所 岐阜市西部4962-1(西ビル) ☎(0582)72-5952

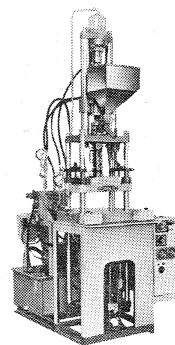
さんじょうの 射出成形機!!

精密工業部品、インサート成形に特に適した機械と定評を頂いております。

射出量5グラム(1/4オンス)より600グラム(20オンス)までの各機種を製作いたしておりますので、用途に合わせてご用命下さい。

— 営業品目 —

- 熱可塑性樹脂及び熱硬化性樹脂、ゴム用射出成形機
- ロストワックス用ワックス成形機、ワックス熔融装置、保温装置
- 液状原料用射出成形機、注入機、混合脱泡機
- セラミック用射出成形機
- 当社射出成形機用金型
- その他関連装置



●カタログご希望の方は紙名ご記入の上お申込み下さい。
—成形機・金型・関連装置を社内一貫生産している専門メーカー—

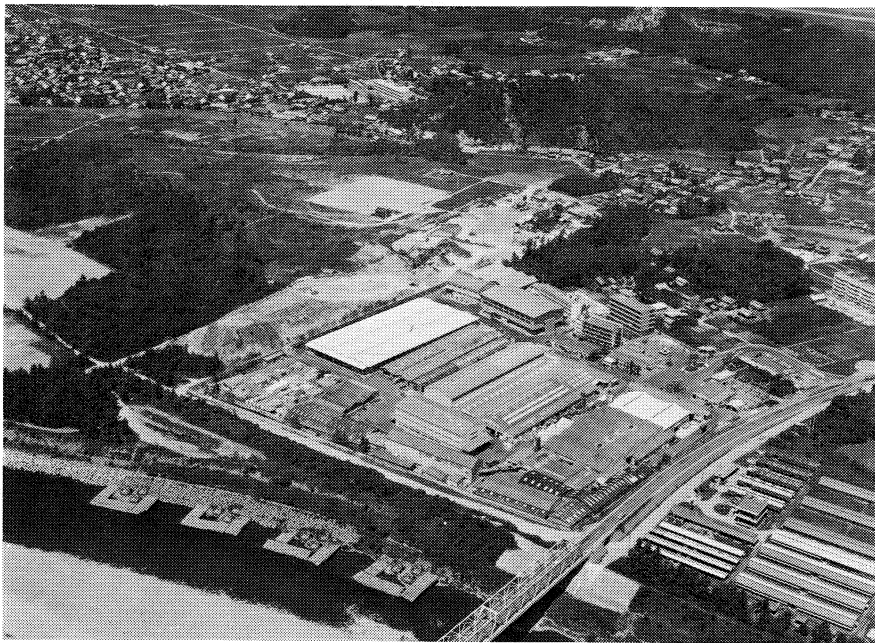
株式会社 山城精機製作所

本社	東京都板橋区弥生町32番地	TEL(03)	972-0561(代)
業務部・工場	埼玉県川口市中青木2丁目18-21	TEL(0482)	51-6156(代)
名古屋営業所	名古屋市北区補町味鏡政所28番地	TEL(052)	901-5861番
大阪営業所	TEL(06) 443-3771(代)	八王子出張所	TEL(0426) 51-7144番
九州営業所	TEL(092) 571-2740番	小倉出張所	TEL(093) 471-1079番
前橋営業所	TEL(0272) 52-0733番	城南出張所	TEL(03) 776-2254番
広島出張所	TEL(0822) 32-2785番	沼津出張所	TEL(0559) 22-9610番

すぐれた品質と広範囲なシェアをもつ!!



リスのプラスチック



非常に多くの適用範囲でしかも経済的に使用できる商品は他にはない。リスマークは岐阜プラスチック工業(株)が成形しているプラスチック製品につけられたブランドネームです。全国における販売シェアは常にトップクラスにランクされています。

家庭用品から大形コンテナまで、そのすぐれた品質・機能・デザインは全国の市場で高く評価されています。

岐阜プラスチック工業株式会社

本 社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)
支 店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮